

「楽校ネットワーク」グループ

〔活動記録〕

6月15日	実践活動検討会議（第 回）
7月30日	実践活動検討会議（第 回）
9月10日	グループ会合
11月15日	夢会議「楽校ネットワークの構築会議～楽校の開校式」

【活動の概要】

「楽校ネットワーク」は、趣味や一芸を子供たちと一緒に楽しむ活動をしている個人や団体を結んだネットワークです。顔の見える関係で「この指とまれ」とネットワークに参加する人々を募り、11月15日にいよいよ夢会議「楽校ネットワークの構築会議～楽校の開校式」によって活動を開始しました。

議論のなかで～

- ・「楽校ネットワーク」の活動開始に向け、平成15年3月に夢会議「この指とまれ会議」を開催し、すでに模型の出前やそば打ちの出前など、賛同される方が集まっている。
- ・11月15日に夢会議「楽校ネットワークの構築会議～楽校の開校式」を実施、出前できる「一芸」を持つ参加者が集まり、楽校の開校が宣言された。
内容の詳細についてはP27を参照。
- ・事務局はNPO法人「ひまわりの夢企画」に置き、その運営経費は講師料の一部を一定割合で寄付してもらうことによって賄うこととする。助成金については検討したいが、活動の方向が限定されてしまうようであれば問題である。
- ・登録者の増加に伴い、楽校ネットワークの登録者リストを作成、印刷したい。
- ・事務局が日程調整や費用負担などについて、相手から本音を聞けるような顔の見える関係を育てていきたい。もちろん、事務局はその秘密を守る。
- ・楽校には世代間交流という効果もあり、また埋もれている人材を発掘できる場にもしたい。「芸」により子どもたちと交流することによって、社会貢献にもなるだろう。

今後の活動について

- ・今後は、立ち上がったばかりの「楽校ネットワーク」を神戸で活動しているより広い層にPRしていくことにより、ネットワークを広げていきたい。また、運営の中心スタッフについても仕組みを整えていきたい。

